

(別紙4(2))

事業所名 グループホームへいわ

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	運営推進会議にて、「地域の方への広報が行き届いておらず、グループホームの存在すら知らない住民の方が多数いる」との指摘を受けた。	地域住民にグループホームの活動を知ってもらう。	回覧板を利用し、事業所のイベントや、同建物内で行われる教室の案内をお知らせする。地域の方に、もっと気楽に事業所に立ち寄っていただけるよう、働きかける。	6ヶ月
2	49	毎月の外出支援が、ご利用者おひとりお一人の希望に沿えていない。	個々の希望に沿った外出行事を行う。	一度に全員が参加することにこだわらず、2～3グループに分かれ、気の合う人同士好きなおところへ行けるよう、支援を行う。	12ヶ月
3	14	管理者以外の職員は、同業者との交流を行えていない。	他事業所(グループホーム)との交換研修会へ参加する。	グループホーム部会で連携を取り、交換研修を行う。他事業所を知ることで、自事業所の問題点や改善案が見つかりやすい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。